

- 平成14年6月の完成から15周年を迎えた「牟田辺遊水地」(佐賀県多久市)の役割を多くの方々に知って頂くため、遊水地付近の4箇所の公共施設にて、パネルを展示しました。
(小城市役所:H29.12.4~8、多久市まちづくり交流センター:H29.12.11~15、多久市役所:H29.12.18~22、南多久公民館:H29.12.25~H30.1.16)
- 牟田辺遊水地整備の契機となった平成2年7月洪水被害の状況や、遊水地の役割及び治水事業の効果などを説明するパネルを展示し、地域住民の防災意識啓発を図りました。
- パネル展を見学された方々からは、「遊水地の仕組みや役割が良くわかった」といった声がありました。



小城市役所ロビー(H29.12.4~8)



多久市まちづくり交流センター
(H29.12.11~15)



牟田辺遊水地の概要

◆概要

洪水調節容量	約90万m ³ /s
遊水地面積	53.4ha
事業着手年度	平成4年度

◆経緯

- 平成2年7月 六角川流域で甚大な家屋浸水被害発生
(牟田辺遊水地整備の契機となる洪水)
- 平成14年6月 牟田辺遊水地 竣工
- 平成21年7月 洪水調節を実施
- 平成24年7月 洪水調節を実施
- 平成25年3月 遊水地越流部の固定堰を可動堰へ改良
- 平成28年6月 洪水調節を実施



多久市役所ロビー(H29.12.18~22)



南多久公民館
(H29.12.25~H30.1.16)